



2018年2月5日 NO.17

原発をなくす全国連絡会 ニュース

〒113-8465 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター7F

<https://www.no-genpatu.jp> mail: no-nukes@min-ire.ne.jp

第6回総会開催 -原発即時ゼロを政治の争点に-

原発をなくす全国連絡会では1月25日、御茶ノ水・平和と労働センター2階ホールにて第6回総会を開催しました。当日は23団体31名の参加でした。

本総会では、この1年の取り組みとその到達点を振り返り、広範な人々と結びつけた運動をさらに発展させ、「原発即時ゼロ」を政治の争点に押し上げる方針を確認しました。また、3月3日から11日までを「原発ゼロ週間」として、「即時ゼロ」を訴えて列島騒然のうねりをつくりあげることと呼びかけるアピールが採択されました。

以下、主な挨拶・発言者を掲載します。なお、総会方針、原発ゼロ週間アピールはHPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



【主な挨拶・発言者(敬称略)】

①開会挨拶：柳町秀一氏（原発問題住民運動全国連絡センター）

東京電力福島第一原発事故以降、原発ゼロの国民の合意形成をお互い確認し合いながら活動してきた。先日、原自連が発表した原発ゼロ・自然エネルギー基本法案は、私たちが掲げてきた要求と一致するもので大いに歓迎できる。今国会でこの問題を真正面から取り上げられることを期待したい。



②来賓挨拶：藤本泰成氏（さようなら原発1000万人アクション）



いまこの国は倫理なきむちゃくちゃな政治が行われている。辺野古基地建設問題、生活保護の切り捨て、年金の削減、税負担の拡大など、人々の生活が脅かされている。脱原発はそうした社会に対する基本的な抵抗の姿勢だと捉えている。これからも皆さんと共に同じ方向に向かって頑張っていきたい。

③来賓挨拶：ミサオ・レッドウルフ氏（首都圏反原発連合）

毎週金曜日の官邸前抗議は声を上げる場所として継続していく。昨年は伊方原発運転差し止めの高裁での初勝利、今年は立憲民主党、原自連の「原発ゼロ法案」がニュースになり、年末から官邸前抗議の参加者が増えてきている。今年は脱原発のターニングポイント。明るい希望も見えてきている。皆さんと一緒に原発を止めるまで頑張っていきたい。



④国会情勢報告：藤野保史氏（日本共産党衆議院議員）

福井県高浜町音海地区では、2016年12月、自治会が「高浜原発の運転延長に反対する意見書」をまとめ、関電と県、町に意見書を提出した。こうした全国の住民運動による成果が中央にも及んできている。原自連との懇談では、原発ゼロ法案が提案され、「原発即時ゼロ」を掲げる我が党の立場とも一致していることを確認した。実現のため努力を尽くしたい。



⑤特別報告：斎藤富春氏（ふくしま復興共同センター）



東京電力福島第二原発の廃炉は県民の声。県議会では廃炉を求める意見書が4度も採択されており、8割を超える県民が廃炉を求めている。原発事故による被害救済の裁判闘争では、福島地裁にて前橋地裁に次ぐ2度目の勝訴判決が出された。生業訴訟の判決を生かし、原自連などの動きを追い風としながら、引き続き福島切り捨て政治をはね返す闘いに奮闘したい。

⑥特別報告：中村一昭氏（原発をなくす新潟県連絡会）

現地柏崎刈羽の住民は多くを語らないが、「できれば動いてほしくない」という人が多数を占めている。一方、東京電力は毎日テレビコマーシャルなどを利用して県民を洗脳するかのよう安全神話を振りまいている。世界最大集中立地の柏崎刈羽原発を有する新潟県民として、福島を忘れず、原発再稼働を阻止し、原発ゼロの実現に向けて今後も行動していきたい。



⑦閉会挨拶：小田川義和氏（全労連）



福島と連帯をしながら原発ゼロをめざしていくことの重要性を確認できた総会となった。各党による原発ゼロ法案の提案があったことによって国会での様相が変わりつつある。3月の全国集会の成功を目指し、エネルギー基本計画を原発ゼロの方向に向けた基本計画に変えさせるたたかいの重要性を確認して、これからの1年一緒に奮闘していこう。

原発ゼロの未来へ 福島とともに 3.4 全国集会

集会日時：2018年3月4日（日）13:00～14:15

銀座パレード：14:30～16:00

（解散地：丸の内鍛冶橋駐車場を予定）

場所：日比谷野外音楽堂

メインスピーチは吉原毅氏に決まりました。
（城南信用金庫相談役、原自連会長）

「原発即時ゼロ」「福島との連帯」を集会参加者で確認し合い、5,000人以上の参加で集会を成功させたいと思います。奮ってご参加をお願いします。

※右記チラシは2/25付しんぶん赤旗日曜版（首都圏対象）に折り込んで発送される予定です。

※チラシをご希望の方は当会より在庫分に限り発送いたしますので、原発をなくす全国連絡会事務局（全日本民医連）までご連絡ください。



主催 原発をなくす全国連絡会 〒113-8505 東京都文京区湯島2-15-10 全日本民医連センター7階
TEL 03-5842-5451 FAX 03-5842-5460